

# スライド棚付マルチラック

この度は、当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。  
本説明書を組み立ての前に必ずお読みの上、正しくお取り扱い下さいますようお願いいたします。  
また、本書を大切に保管して下さい。

## 組み立て時のご注意！

- 電動工具は使用しないで下さい。部品が破損します。また、保証の対象外となる場合があります。
- 工具類の取り扱いには、十分ご注意下さい。
- 開封する際は、カッターナイフなどで本体を傷つけないよう十分ご注意下さい。
- 組み立てる際は、指先などを傷つけないよう、手袋等を着用して下さい。
- 組み立ての際はお子さまに注意し、なるべく広い場所で行って下さい。
- 組立説明書に従って組み立てて下さい。組み立て手順を間違えると、組み立たない場合があります。
- 組み立て手順に従い、ネジ等で確実に止めて下さい。不十分ですと、製品が破損したりケガをする恐れがあります。

※ 部材や床などにキズが付かないよう、ダンボールや毛布等を敷いて組み立てて下さい。

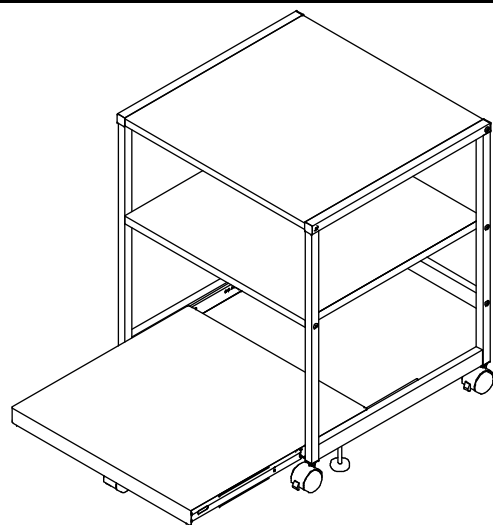
## 使用時のご注意！

- スライド棚を押し引きする際は、なるべく棚の前中央を持って均等に動かして下さい。片寄った状態で無理に動かすと、スライドレールが変形・破損する恐れがあります。
- 本製品に乗ったり、重いものを引っ掛けたり、耐荷重以上のものを載せたりしないで下さい。転倒したり、壊れてケガをする恐れがあります。
- 高温のものを直接当てたりしないで下さい。塗装面が変色したり、剥がれることがあります。
- 本製品は防水仕様ではございません。水に濡れた場合は放置せず、拭き取って下さい。また、高温多湿な場所でのご使用は、劣化が進む原因となります。
- 直射日光や冷暖房器具の風を直接当てないで下さい。歪んだり変色したりすることがあります。
- 分解や改造をしないで下さい。破損したりケガをする恐れがあります。
- 異常を見つけたらそのまま使用せず、製造元へご連絡下さい。

※ 改善のため、予告無く仕様を変更することがあります。

以下、キャスターをご使用時の注意

- ★ 運搬目的では使用しないで下さい。転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
- ★ 段差等は、本製品を引っ張り上げるようにして越えて下さい。無理に段差等を越えますと、転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
- ★ カーペット上で移動させる場合は、必ずゆっくりと行って下さい。転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
- ★ キャスターのストッパーをロックした状態で、無理に移動させないで下さい。破損の原因になります。
- ★ キャスターは消耗品です。破損したり、異常が発生した場合は、すぐに使用を止め、新しいキャスターに交換して下さい。
- ★ キャスターのネジは、定期的に締め直して下さい。緩んだままで使用しますと、転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。

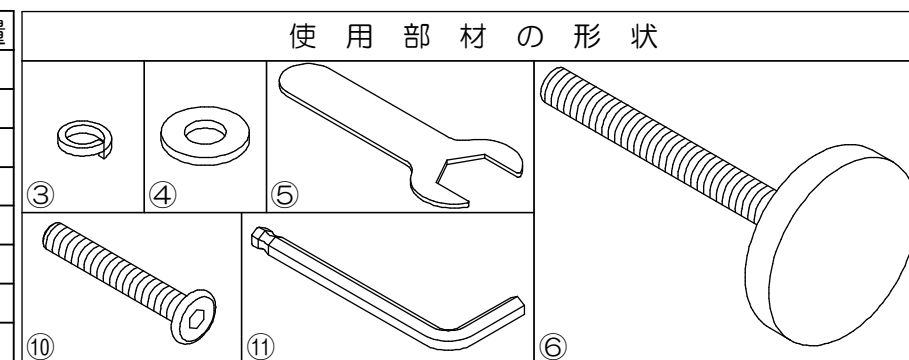


製品仕様 外形寸法：幅60cm×奥行55cm×高70cm 重量：13.5kg  
耐荷重：天板＝等分布30kg/段、スライド棚＝等分布40kg(共に静止荷重)  
主要材料：スチール  
表面処理：パウダー塗装

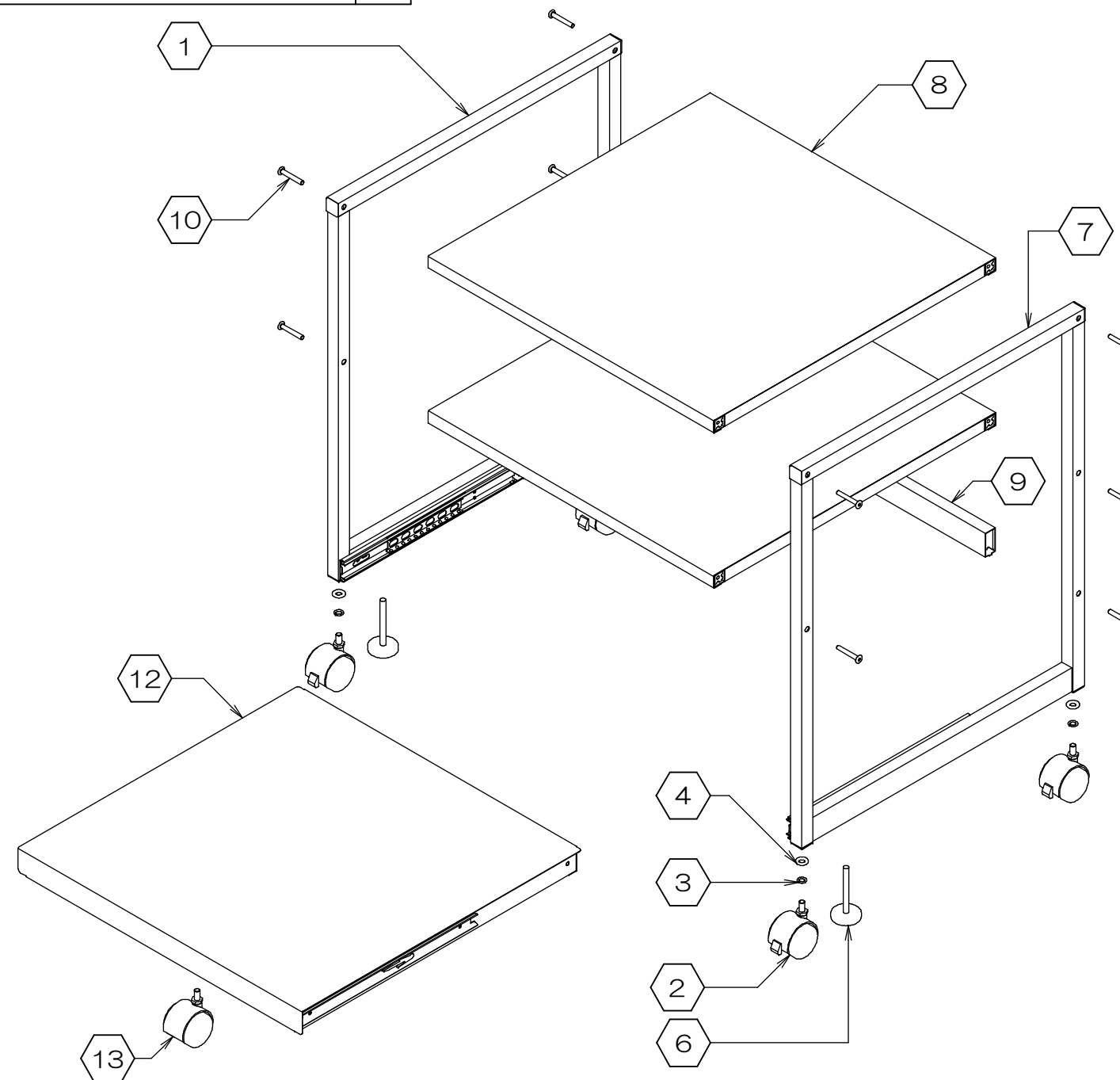
PE  
Made in Taiwan  
L1321-R1

組み立てる前に、各部品を確認して下さい。

項目	部品名	数量
1	左フレーム	1
2	キャスター(ストッパー付)	4
3	スプリングワッシャ	4
4	平ワッシャ	4
5	スパナ	1
6	アジャスター	2
7	右フレーム	1
8	棚板	2
9	角パイプ	1
10	ネジ 2個は◎ジョイントパイプに取付済	10
11	六角レンチ	1
12	スライド棚	1
13	キャスター(ストッパー無)	1



※電動工具は絶対に使用しないで下さい。

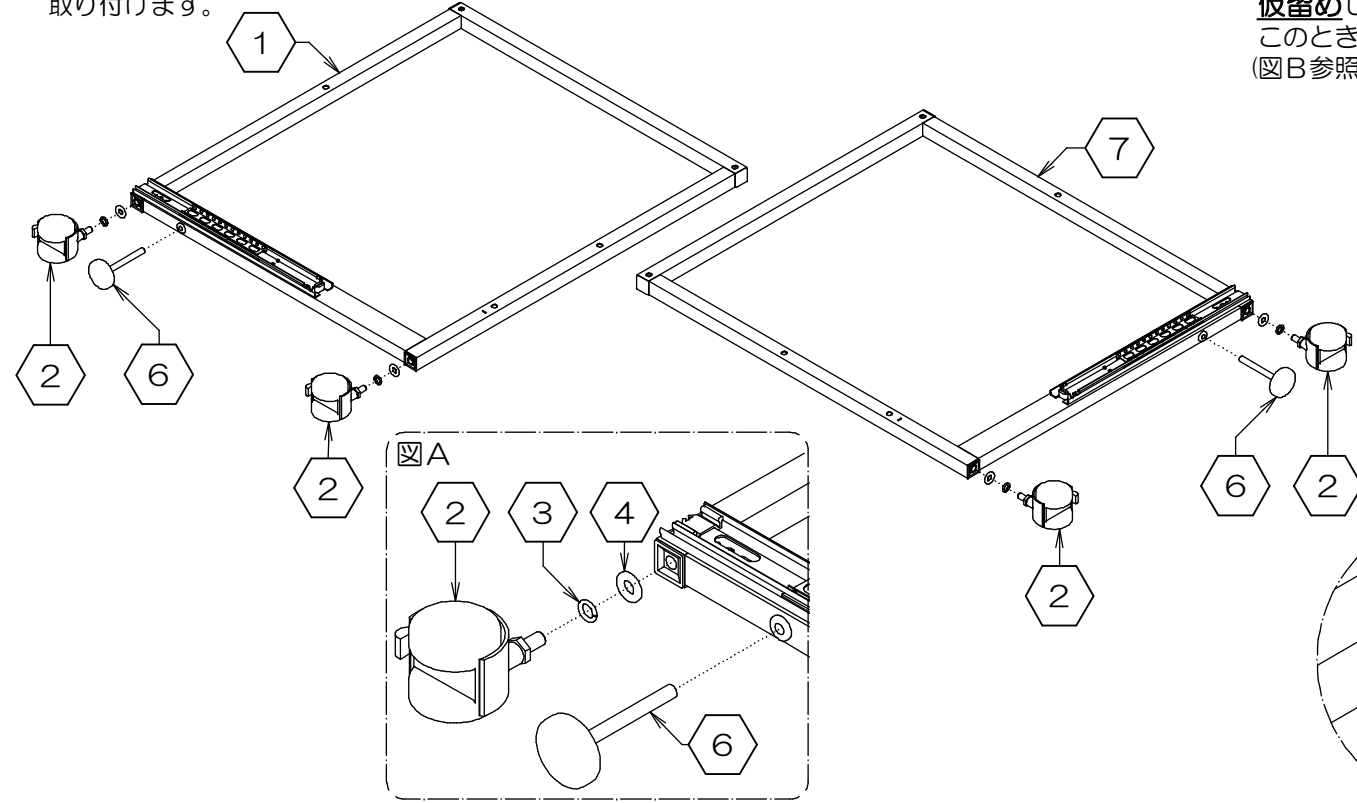


お問い合わせ先  
製造元：株式会社 林製作所 072-960-0500  
〒578-0925 東大阪市稲葉1-4-50  
ホームページURL：https://www.hayashi-yumeita.com/

YSL-010

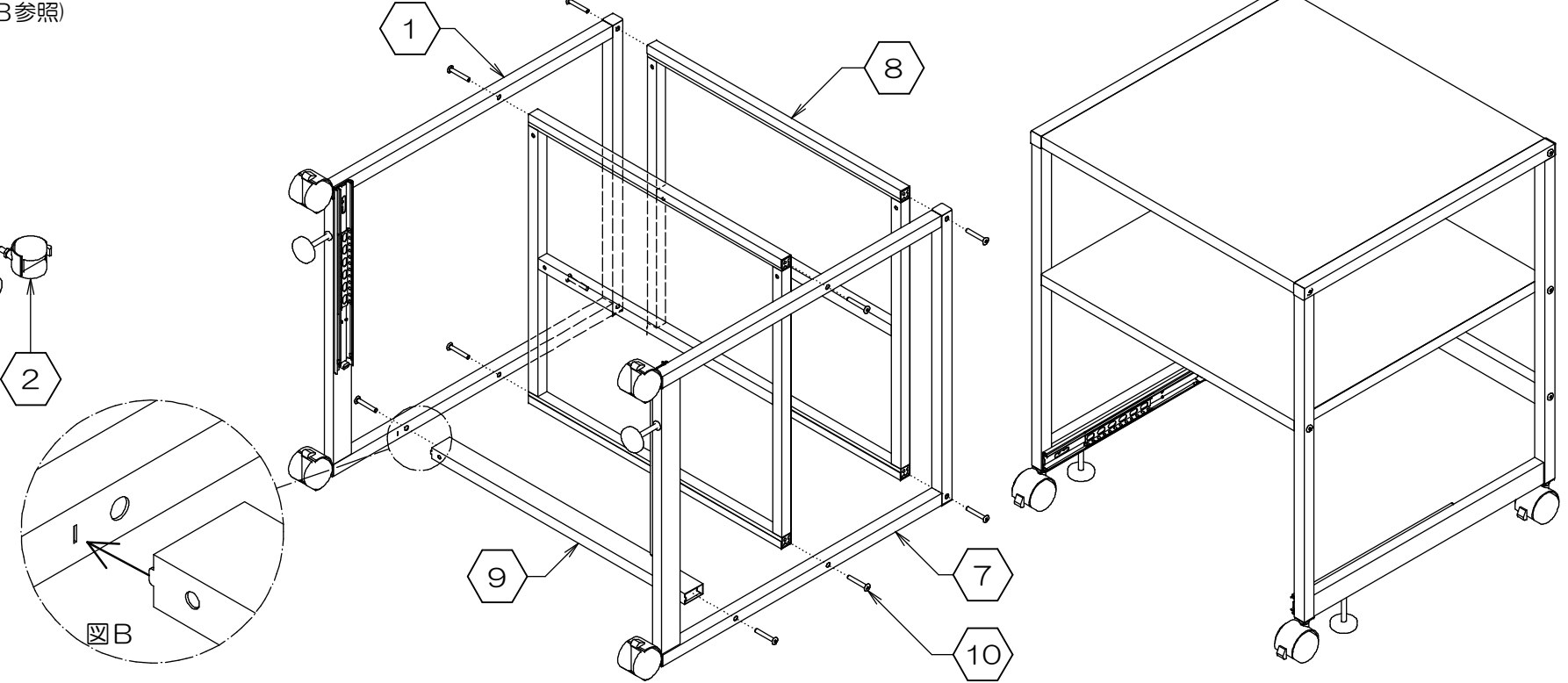
## 1. フレームの準備

- 図Aを参考に、①左フレームに②キャスター・③スプリングワッシャ・④平ワッシャを付属の⑤スパナでしっかりと取り付けます。
- ①左フレームに、⑥アジャスターを取り付けます。
- 同様に⑦右フレームにも②キャスター・③スプリングワッシャ・④平ワッシャ・⑥アジャスターを取り付けます。



## 2. 本体の仮組み

- ※ 図のように、後へ倒して組み立てると作業が容易になります。
- ※ スライドレールが内側になるように組み立てます。
- まず最初に、⑨角パイプから⑩ネジ2本を取り外します。
- 前項で準備した①⑦左右のフレームと⑧棚板2枚・⑨角パイプを⑩ネジ10本で仮留めします。(付属の⑪六角レンチをご使用下さい)  
このとき ⑨角パイプ先端の突起を、左右の①⑦フレーム内側の長穴に差し込んで下さい。(図B参照)

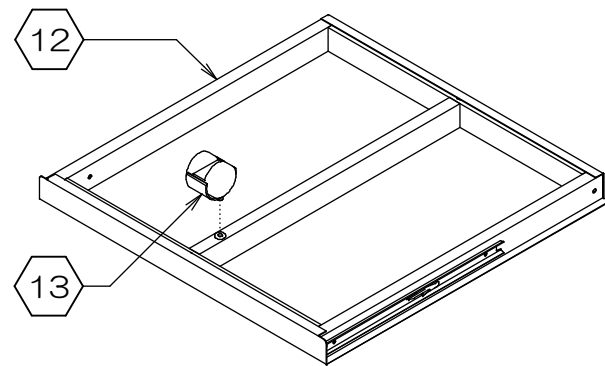


## 3. ネジの本締め

- 本体を起し、仮留めしていたすべてのネジをバランスを整えながらしっかりと本締めします。

## 4. スライド棚の準備

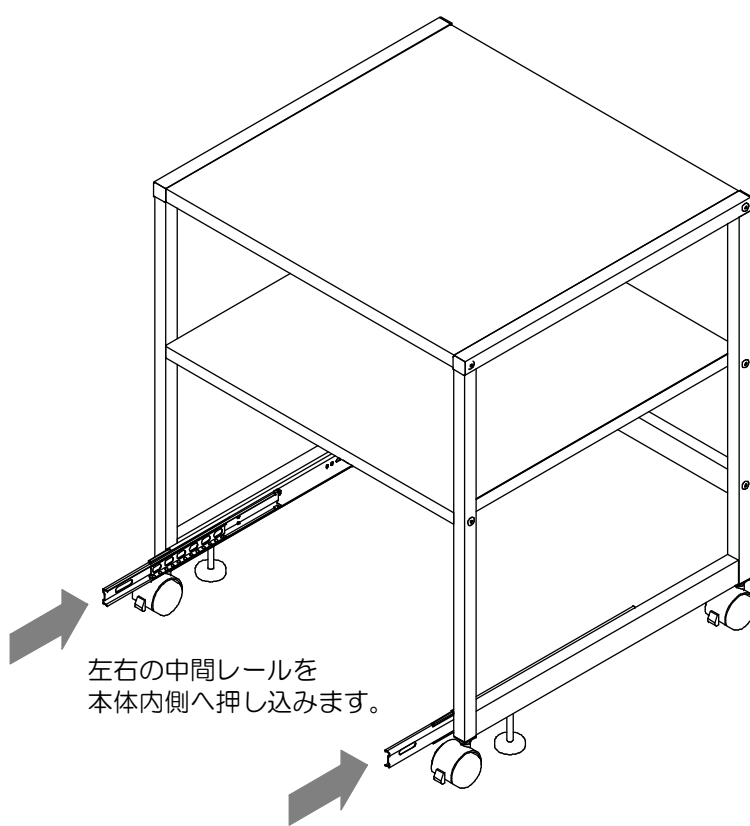
- 下図を参考に、付属の⑤スパナを使用して⑫スライド棚に⑬キャスター(ストッパー無)をしっかりと取り付けます。
- ※ ③スプリングワッシャ④平ワッシャは使用しません。



## 5. スライド棚の取り付け I

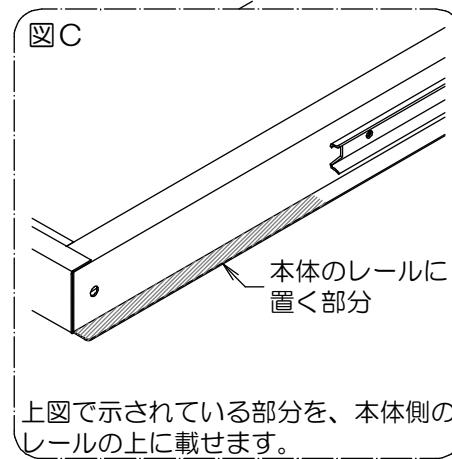
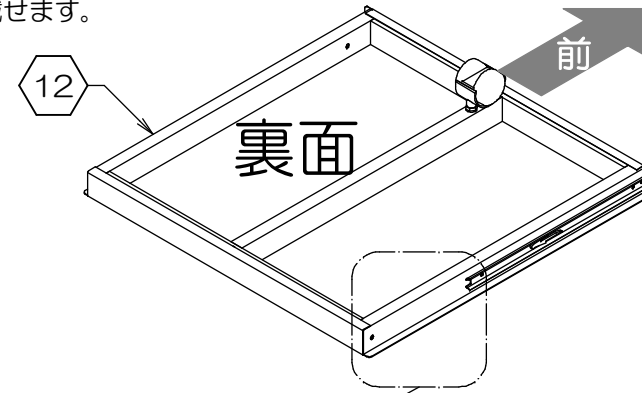
- ※ スライドレールには潤滑油が塗布されておりますので、軍手を着用して作業を行って下さい。

- まず最初に、中間レールが本体から飛び出している場合は、内側へしっかりと押し込んで下さい。



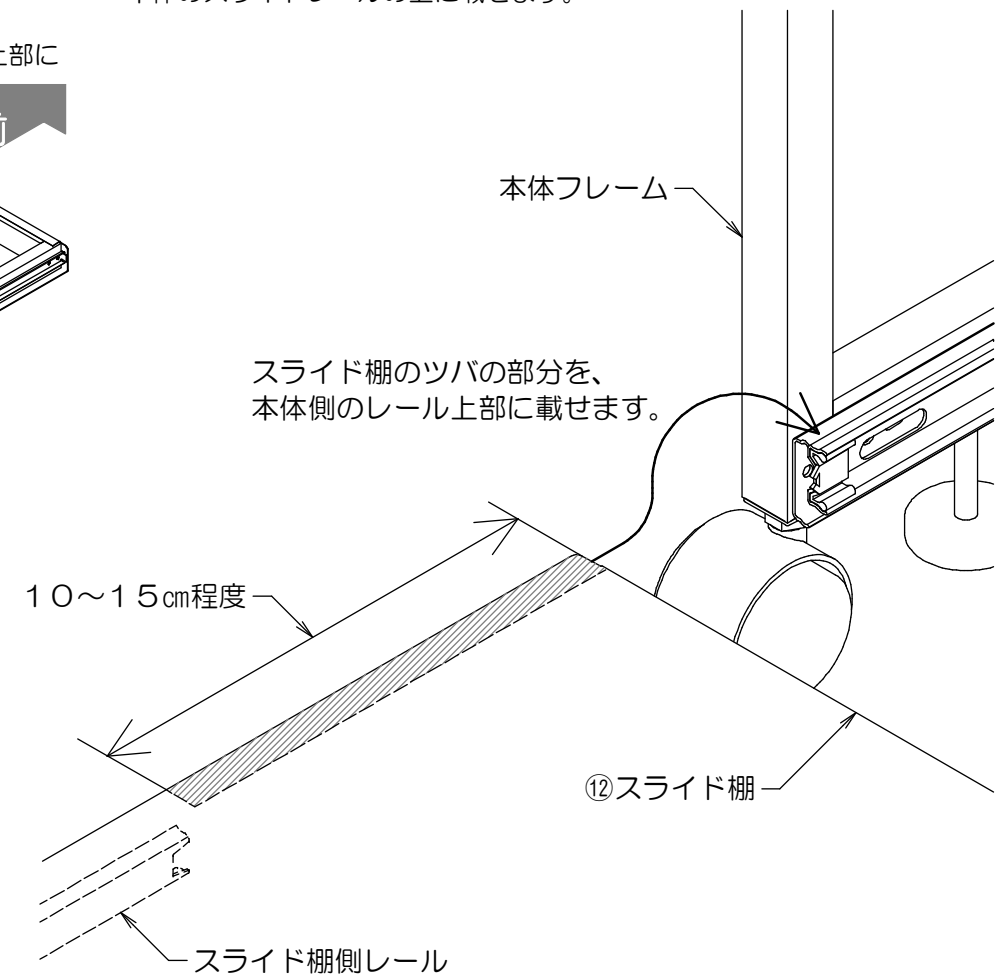
## スライド棚の取り付け II

- 本製品は、⑫スライド棚を取り付ける際のレール位置合わせが簡単に行える構造になっています。
- ⑫スライド棚の裏面を確認します。  
図C内で示した斜線のツバ部分を、本体側のレール上部に載せます。



## スライド棚の取り付け III

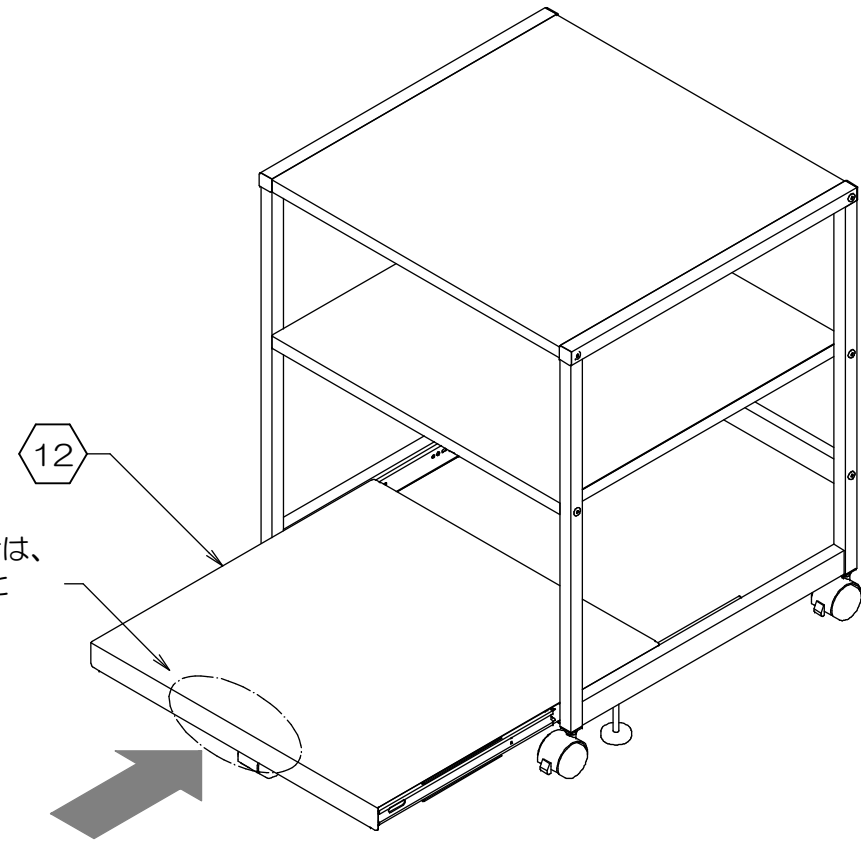
- ⑫スライド棚の表面を上にし、前項で確認した部分の10~15cmほどを、本体のスライドレールの上に載せます。



## スライド棚の取り付け IV

- ⑫スライド棚を水平にゆっくりと真っ直ぐ押し込んでいきます。
- 半分ほど押し込んだところで、カチッという音が左右のレールから聞こえます。その後途中で何度か硬く止まることがありますが、引く→押すを繰り返し、奥までしっかりと押し入れて下さい。
- ※ レールをうまくセットできない(硬い)場合は、⑫スライド棚の前部分を少し持ち上げると取り付けやすくなります。

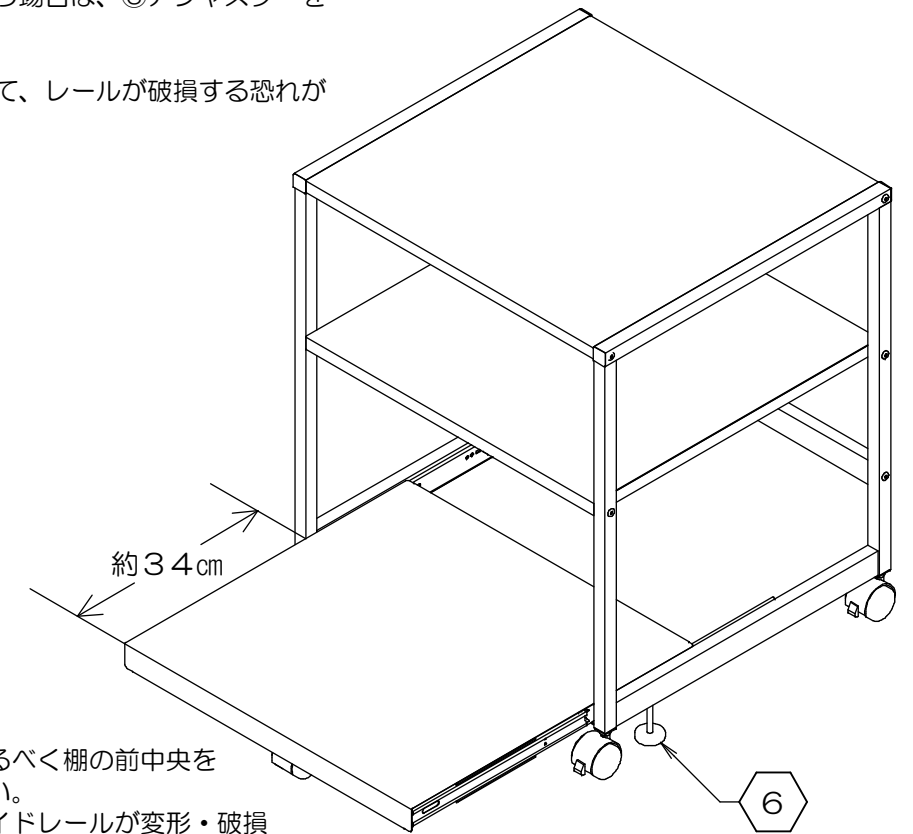
※ レールがうまくセットされていない状態で無理に押し込むと、レールを破損する恐れがあります。



※レールをうまくセットできない(硬い)場合は、⑫スライド棚の前部分を少し持ち上げると取り付けやすくなります。

## スライド棚の取り付け V

- 一度奥まで押し込むと、その後はスムーズに出し入れが出来ます。
- ⑫スライド棚の可動寸法は約34cmです。
- ※ 可動寸法に満たない・可動寸法よりも出てしまう・奥まで差し込んでもまだスムーズにスライドできない。これらの状態が生じた場合は、レールがうまくセットされていない可能性がありますので、[スライド棚の取り外し方法]を参考に⑫スライド棚を取り外し、再度[スライド棚の取り付け I]から作業をやり直して下さい。
- ⑫スライド棚を開閉すると本体も一緒に動いてしまう場合は、⑥アジャスターを手でまわし床に軽く当たるよう調節して下さい。
- ※ ②キャスターが浮き上がらない程度にして下さい。
- ⑫スライド棚の重量がスライドレールに掛かり過ぎて、レールが破損する恐れがあります。



※ ⑫スライド棚を押し引きする際は、なるべく棚の前中央を持ってゆっくりと均等に動かして下さい。片寄った状態で無理に動かすと、スライドレールが変形・破損する恐れがあります。

## スライド棚の取り外し方法

- ⑫スライド棚を引き出します。
- スライドレールにある黒いレバーを見つけます。
- 本体左側のスライドレールはレバーを上へ上げ・本体右側のスライドレールはレバーを下へ下げます。
- 左右のレバーを操作したまま、ゆっくりと引き出します。

